

# 図書館だより

## 7月の主な受け入れ図書

<p>①筒井美紀著『高卒就職を切り拓く(長いタイトルのため副題を掲載)』東洋館出版社 (v+230頁,A5判) 本書は、高卒就職の危機を研究の俎上に乗せている。高卒就職者がマイノリティになり、良好な雇用機会も減少している。著者は「積極的進路保障」という概念を提示し、明確な高卒者育成方針を持ち、仕事の責任等が上がっていく企業等への就職を模索、企業との関係の再構築によって、その道を切り拓こうとしている。</p>	<p>④奥村宏著『株式会社に社会的責任はあるか』岩波書店 (vii+219頁,B6判) 法人であると擬制されても、株式会社は自己判断できない。法人の行動の影には必ず経営者等の黒衣が存在し、法人を操作している。法人の社会的責任の遂行についても同様である。長年、株式持ちあいの問題点を追究してきた著者は、株式会社の社会的責任を原点的に分析している。株式会社は再生できるのであろうか。</p>
<p>②船橋恵子著『育児のジェンダー・ポリティクス』勁草書房 (vii+261頁,A5判) 21世紀をケアの時代とみる著者は、スウェーデン、フランスとの比較社会学的方法で育児を分析、平等主義等、家庭内秩序の4タイプを析出している。職場における男女平等は、市場機能によって解決されるであろうが、育児をめぐる男女間の関係は、各々の家族の状況・価値観により、多様な姿が見出されるのであろう。</p>	<p>⑤上西充子・柳川幸彦著『キャリアに揺れる』ナカニシヤ出版 (178頁,B6判) 自分がどのように職にたどりついたか、もう杳として霧の中である。しかし、これから就職する現代の若者は、周りの目に凝視されて神経質的になりつつある。注目されれば意識が集中し、こわばりができてしまう。著者たちは、キャリアに関する30冊の本を紹介し、これから就職する若者の背中を優しくおしてあげている。</p>
<p>③中島隆信著『障害者の経済学』東洋経済新報社 (vii+213頁,B6判) 女性、高齢者等は労働市場で不当に差別されていると言われ、労働経済学的分析もなされているが、障害者については人権の問題として、学問の対象にされることは少なかった。障害者雇用は労働市場に全面的に依存することはできないが、本書のような冷静な分析は、障害者雇用の改善には益するところが多いであろう。</p>	<p>⑥梅崎修著『マンガに教わる仕事学』筑摩書房 (209頁,新書判) 「隠されたキャリア教育」=キャリアに関して他人の経験に学ぶ機会が急速に奪われている現在、著者はマンガの中の仕事人生にその機会を見出している。職場における喜怒哀楽は概念化され、キャリアデザインの教材とされている。世界に冠たる日本のマンガから、働くことの魅力について教わることも多いのである。</p>
<p>⑦大久保幸夫著『キャリアデザイン入門Ⅰ・Ⅱ』日本経済新聞社 (Ⅰ=168頁,Ⅱ=167頁,新書判) ⑧小松昇著『労働基準監督官奮闘記』新風舎 (141頁,B6判) ⑨伊藤健市他編著『現代アメリカ企業の人的資源管理』税務経理協会 (viii+267頁,A5判) ⑩中浜隆著『アメリカの民間医療保険』日本経済評論社 (x+275頁,A5判) ⑪久木尚志著『ウェルズ労働史研究』彩流社 (289頁,A5判)</p>	<p>⑫石田重森著『改革期の社会保障』法研 (219頁,A5判) ⑬島田修他編『産業心理臨床入門』ナカニシヤ出版 (v+250頁,A5判) ⑭山谷清志著『政策評価の実践とその課題』萌書房 (v+315頁,A5判) ⑮代田郁保著『管理思想の構図』税務経理協会 (iv+v+245頁,A5判) ⑯國澤英雄著『勤労意欲の科学』成文堂 (4+3+339頁,A5判)</p>

(新着受け入れ図書の詳細は、当機構ホームページの「労働図書館」内「新着図書情報」をご覧ください)

そのようになった段階では著作者、図

は感情を創作的に表現したもの) には、自動的に著作権が発生し、一般的には、著作権者の許諾なしに利用することはできない。しかし、国民の調査研究等のための施設である公共図書館等は、著作権の例外規定の対象となっている場合がある。図書館に与えられている特権について、順次この欄でとりあげてみたいが、今回は、その代表例の一つである貸与権をとりあげる。著作権法二六条の三では、映画の著作物を除き、「著作者は、複製物(「図書館」の貸与・権を専有)となつてゐるが、二八条では「公表された著作物は、営利を目的とせず、；料金を受けない場合には、貸与；することができ」となつてゐる。図書館で図書の貸出ができる法的根拠がここにある。昔は、貸本家が街中に散見されたが、経過措置があつたため、生業としての貸本業を過渡的に保護したのである。無料で本が貸し出されると、当該本の売り上げが減り、著作者の権利を侵害する恐れがあるが、著作権法の目的である「文化の発展」のため無料貸出が必要と判断されたのであろう。しかし、少なくとも個々の関連の図書館で一部は購入される。有名作家の小説等をのぞき、専門書の初版部数は一〇〇〇部を切つてい

とつてゐる現在、出版社の多くは、大学図書館等の購入を支えにしているのである。この点で、図書館と出版社・著者の利害は一致している。まず図書館で貸出を受けて、中身を吟味、身辺において熟読玩味が必要な場合に自費で購入する。不明図書(貸出手続きなしに持ち出される図書)については「耳たこ」になるほどぼやいてしまったので、今回は延滞図書にばやきを移したい。図書館を管理する立場からは、だまつて貴重な図書資料をもつていく不届行為は論外だが、貸出手段は規則どおり踏んでいても、期限までに返却しない延滞図書の存在も悩みの種である。借りたものは期限までに返すというものはモーゼの十戒にもある(?)。最も古い戒律の一つであり、最も基本的な倫理基準である。今はやりの言葉で言えばコンプライアンス(倫理・法令遵守)である。突発的な事故等によつて期限までに返せなくなることもあつたので、一回目の返却督促はよしとして、しかし、数回の督促があつても返さないという人がいるのは、どういふことなのであろうか。小心な小才には到底理解できないことである。数十円のつり銭をできごころで窃取したために、懲戒解雇処分をうけた鉄道関係の労働者がいたが、そしてそれは罪と罰のパラメータを大きく欠いていると思

### 今月の耳より情報

### 図書館長のつぶやき

書館、利用者が三方一両損の関係になるのである。

不明図書(貸出手続きなしに持ち出される図書)については「耳たこ」になるほどぼやいてしまったので、今回は延滞図書にばやきを移したい。図書館を管理する立場からは、だまつて貴重な図書資料をもつていく不届行為は論外だが、貸出手段は規則どおり踏んでいても、期限までに返却しない延滞図書の存在も悩みの種である。借りたものは期限までに返すというものはモーゼの十戒にもある(?)。最も古い戒律の一つであり、最も基本的な倫理基準である。今はやりの言葉で言えばコンプライアンス(倫理・法令遵守)である。突発的な事故等によつて期限までに返せなくなることもあつたので、一回目の返却督促はよしとして、しかし、数回の督促があつても返さないという人がいるのは、どういふことなのであろうか。小心な小才には到底理解できないことである。数十円のつり銭をできごころで窃取したために、懲戒解雇処分をうけた鉄道関係の労働者がいたが、そしてそれは罪と罰のパラメータを大きく欠いていると思



### ご案内 労働図書館(資料センター)

当図書館は、社会科学関係書を中心に和書97,000冊、洋書25,000冊、和洋の製本雑誌20,000冊を所蔵している労働関係の専門図書館です。労働関係の分野には、労働法、労働経済、労働運動、雇用職業、女性労働、パート派遣、高齢者労働、障害者労働、外国人労働、社会福祉などがあり、これらで、蔵書の半数以上を占めています。その他にも、経済書をはじめ経営学、心理学、教育学、社会学など関係分野に及んでいます。また、和雑誌(490種)、洋雑誌(220種)、紀要(450種)、組合機関誌・紙についても、受け入れています。

特色としては、厚生労働省をはじめとする官公庁発行の統計類などの逐次刊行物、日本経団連など経営者団体の刊行物や民間研究団体刊行物、社史があり、労働組合に関しては、労働運動史、ナショナルセンターや産業別組合の大会資料などを継続的に収集しています。洋書については、特にILO(国際労働機関)総会の議事録やOECD(経済協力開発機構)の刊行物、各国政府の労働統計書などを収集して閲覧に供しています。特殊コレクションは、戦前・戦後を通して労働組合の歴史的に貴重な原資料を収集、保管しています。

開館時間:9:30~17:00  
休館日:土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月28日~1月4日)、その他  
電話番号:03(5991)5032/FAX:03(5991)5659  
利用資格:どなたでも利用できます  
貸出:和書・洋書とも2週間、5冊までです  
※身分証明書(運転免許証、健康保険証など)をお持ちください  
レファレンスサービス:図書資料の所在調査などのサービスを行っています